

美里中学校だより
執筆発行者
校長：宮里佳克

美里中スピリット

成長：主体的に学び・高め合う
貢献：積極的参加で雰囲気向上
根続：当たり前のことを継続実践

美里中スピリット[根続・貢献・成長]の向上を通して「やり抜く力」を育て
自己の成長や目標の実現に向かって歩み続ける生徒の育成を目指す

第 1 号

平成 31 年 5 月 20 日(月)

新年度スタートから 1 ヶ月

4月1日に美里中学校校長として赴任して、すぐ生徒代表による歓迎会に驚きました。生徒のことを一生懸命考えている本校職員、素直な美里中の生徒達・声をかけてくれる保護者・地域の方々に感謝しながら1ヶ月余りをすごさせてもらいました。

現在、5月中旬を迎え、新年度も一ヶ月を過ぎました。その間、様々な頑張りがありました。

- ①いろいろな大会での生徒達の部活動の頑張り
- ②生徒会執行部のチャレンジ（新入生歓迎大会の種目を短い準備期間で刷新）
- ③朝のあいさつの進歩（だんだん声も大きくなってきた→社会に出て絶対必要！）
- ④新年度での生徒達の新たなやる気や頑張り（特に3年生が成長した様子→全校集会での集合・整列もはやり！）
- ⑤1年生の明るく元気よさ→部活授業でも発揮されていて活性化している
- ⑥2年生の学年レク大会を通した学年での取り組み→レクを通して団結を深め修学旅行へつなげる

学校だより・遅くなりましたが、タイトルに込めた意味や目指す方向性を紹介します。

中学校は、長い人生の中では、**わずか3年ですが、生き方や将来にかかわる最も大切な時**で、心の力、体の力そして考える力が飛躍的に伸びていく時でもあります。本校では、生徒の力を最大限に発揮してもらうために、**美里中スピリット**として「**根続・貢献・成長**」という3つのキーワードを設定して、教育を推進します。

●日曜参観が五月一日（日）にありまう！多くの参加と多くの目で生徒を見守り支援していきまう！

「**根続**」には「生徒同士が、あいさつやルール遵守など、すべきこと・当たり前の事に根気強く取り組み、お互いの信頼感を高め合うことで、学校を安心して学べる場所にしたい」という意味が込められています。

「**貢献**」には「お互いの違いを認め合い協力するとともに、自分のできること・得意なこと
で他の役に立つ経験をすることで、自分の力が発揮できる場所・輝ける場所をみつけ、将来の職業を考えるきっかけにしてほしい」という意味が込められています。

「**成長**」には「中学校卒業や高校卒業後を見据えて、今すべきことは何か、常に考え、そのすべきことに一生懸命取り組み、生徒同士が互いに学び合って自分を成長させ、将来の目標の実現を目指して頑張るしてほしい」という意味が込められています。

人生にはいくつかの節目がありますが中学校への入学は、**大きな意味を持つ節目**だと思います。中学生だからもう大丈夫ではなく、**人生に大きな影響を及ぼす中学校時代こそ、小学校以上に大人が関わり、学校・家庭・地域で連携し、先ほどの「根続・貢献・成長」という視点を共有し連携しながら、頑張**りましょう。よろしくお願いいたします。

4/26ホームページ→教育の役割は「①いい習慣(くせ)をつけること」「②心に火(情熱・やる気)をつけること」だと思います。この2つがあるとどんな困難にも立ち向かっていける生徒に育つと思います。皆で力を合わせてそういう生徒を育てまう！

●学校だよりでは、学校の様子・将来に關しての生徒の意見等も掲載したいと思ひます。読み合わせをしてさらに考えを深めて下さい！

【美里中ホームページ】
→どんどん更新してひますので、ホームページもあわせてご覧ください

【ホームページより】

5/4【連休の大会結果等】バスケ女子が南ブロック大会準優勝・女子バドミントンが中頭大会：団体3位・ダブル3位と6位・シングル7位。女子バドミントンも県大会ベスト16。男子バスケ・バドミントン、女子バレーも頑張りまひた。吹奏楽部も春のコンサートお疲れ様！新体操も九州大会お疲れ様！



5/9【楽しく団結した新入生歓迎レク大会】←本日本後実施】準備期間が少ない中、昨年度から種目を変えチャレンジをした生徒会執行部。頑張りまひた。爆笑の開会式、兄妹学級対抗の代表リレー、学級対抗の障害物競走と、参加した生徒達も楽しそうでした。自分たちでつくる美里中。これから協力と団結を！



5/10→朝から小雨がぱらつく中、生徒玄関前の生徒会役員部による「あいさつ運動」昨日のレク大会を終え、さらに元気のよい声が響きました。今日の1年生の学年朝会、学級役員への委任状授与と決意表明がありました。意欲の伝わる内容でした。リーダー達が意欲的に頑張り、生徒達も協力して頑張っています。

読み合わせをお願いします。できれば重要な部分は「解説・説明」をお願いします！【生徒は、将来のことを、家の人とも相談してよく考えてみよう！】

最大の自由→幸せになるために 「希望する高校・仕事・生活」 を選ぶことではないか？

インターネットで「なぜ学ぶのか」ということに意見を求めるサイトがありました。参考になるものを引用して紹介したいと思います。

中学生へ→今数学で方程式とか勉強してると思うけど、そういう計算が携帯電話とかテレビなんかを動かす元になってるのよ。いまは若いんだから、いろんなことを吸収しなきゃ。

将来なにがどう転ぶかわからないし。もし将来いまやってるようなことを使うことがなかったとしても、それは決して無駄にはならないわ。×(イッ)とか関数、図形なんかを勉強したことがみえないとこで頭の肥やしになって、考える力が養われるんじゃないかな。

もし今の時期に、英語や数学なんかをまったくやってなかったとしたら、将来、ただ読み書きするだけで、**ちょっと難しいことが理解できない、読書なんかでも深く感動するような読み方なんてできない、ただその日を過ごすだけの味気ない生活**になってしまうんじゃないかな。だまされたと思ってやって御覧なさい。

ただ言うておくと、**会社勤めをすれば自分のやりたくない、なんでこんなことを、というのをやりつづけなくちゃいけない**わね。自分の不得意なこともやらされるわね。ただやだというだけでやらないというのはいけないな。

あと、現実問題として、勉強をきちんとやってた人のほうが結局は将来、自分がしたいような生活を送れることになるわね。

将来、結婚するにも、子供を授かるにも、家を建てるにも、すべて生き残るためには、家計を支える経済力が必要だと

勉強することが、カネを稼ぐことに直結するわけではないけど、勉強もせず、努力もしないで、家計を支える経済力を得ることは、一般的には不可能だと。

自営業で利益を得るか、サラリーマンで利益を得るか、いずれにしても、小さい頃から、勉強を通して、努力するというのを身に付けなければいけないのだと。

そして、「目標をもって取り組む」という姿が、いつしか自分を豊かにするのだと。→(以上引用)

●調査書(内申書)：中学1年～3年までの以下に示す①～⑪などについて記入したもので、受験する際に合格の判定材料になる。調査書→受験する高校へ提出→入試の時の合否に活用する→合否は【入試の当日の得点】【面接の得点】【調査書の得点】で決定するのが一般的

- ①**毎日出席**(毎日出席して遅刻・欠課・授業への遅刻がない方がよい)
→発熱等を無理して登校はだめ！テストの得点や成績をあげた方がよい！
- ②**成績がよい**【1～3年】(例：9教科の評価の合計→**オール5の生徒**→5教科【5×5】+実技教科【7.5(5の1.5倍)×4】=**55点**・**オール3の生徒**→【3×5】+【4.5×4】=**33点**→1年間で20点以上の差がつく→3年間だと、**165点と99点で、60点以上の差**)
- ③**中間・期末テストの得点**が高く、提出物もしっかり期限を守って提出する。(宿題や「家庭学習帳」の提出がよく、よく考えて学習しているなども含めて→**宿題+毎日30分～1時間の以上の自主学習を!**)
→家庭学習の「**頑張り度**」もプラス評価
- ④**授業態度**がよい・聞く態度もよく・発表も積極的で、他に教えることもできる。他を注意して頑張る雰囲気をつくることもできる。
→授業を乱す・居眠り等はマイナスの評価
- ⑤**きまり**をよく守り、他と協力して当番活動や係活動もよく頑張る。問題行動がない。
- ⑥英検・漢検・数検等の検定(準2級・3級は得点高い)
- ⑦**部活動**をしている(中頭準優勝以上・県外4以上は特によい)
- ⑧**地区陸上や駅伝**など、学校行事に協力し、学校へ貢献している。
- ⑨**生徒会役員**や委員会の委員長・学級会長で頑張っている(役員になっただけではダメ。具体的に何を頑張ったか)
- ⑩**学校代表**(意見発表など)になったり、学校や地域に貢献している(ボランティア活動・ジュニアリーダー等も含めて)
- ⑪習字・ピアノ等の**特技**があり、コンクールなどで「賞」をもらっている。さらにそれで学校に貢献していると尚よい。